

# 第27期第7回東大和市立公民館運営審議会 会議要録

- 1 日時 令和6年5月9日(木) 午後2時～4時
- 2 場所 東大和市立中央公民館 301 学習室
- 3 委員 (出席者)佐々木会長、増本副会長、吉村委員、大島委員、浜田委員、津嶋委員、若野委員、相澤委員  
新井委員、橋本委員、香野委員  
(欠席者)豊田委員
- 4 事務局 (出席者)伊藤中央公民館長、内藤南街公民館長、森田狭山公民館長、宮田蔵敷公民館長  
西田上北台公民館長
- 5 傍聴者 1人
- 6 次第 (1)審議事項
  - ①今年度公民館の重点目標について
  - ②公民館における Wi-Fi を活用した事業の展開と子どもの居場所づくりについて(諮問)(2)報告事項
  - ①今年度当初予算の概要について
  - ②令和6年度東京都公民館連絡協議会総会報告について
  - ③東京都公民館連絡協議会委員部会運営委員会定例会報告について
  - ④公民館運営審議会ハンドブックについて(3)その他
  - ①グルメ研究会の進捗状況報告
- 7 会議資料
  - ・第27期第7回次第
  - ・令和6年度東大和市民館重点目標(案)
  - ・公民館における Wi-Fi を活用した事業の展開と子どもの居場所づくりについて(諮問)
  - ・(抜粋版)こどもの居場所づくりに関連する資料(第4回こどもの居場所部会)
  - ・子供の自習スペース提供事業(公民館のフリースペース等を活用した学習支援)
  - ・西東京市学習スペース【図書館・公民館】
  - ・狛江市開放予定カレンダー
  - ・こどもの居場所づくり活動一公民館へ行こう!～こどもがいっぱい公民館
  - ・オンライン導入状況調査依頼文
  - ・【修正版】オンライン導入調査
  - ・【中央公民館(公運審用)】R6 年度特徴的事業
  - ・令和6年度 歳入予算総括表
  - ・令和6年度 歳出予算総括表
  - ・中央公民館関係 歳出事業費別内訳
  - ・東京都公民館連絡協議会定期総会議案書
  - ・東京都公民館連絡協議会総会后研修資料
  - ・東京学芸大学公開講座 2024 チラシ
  - ・研修参加報告書 240314
  - ・研修参加報告書 240425

- ・こうみんかんだより5月1日号
- ・ハロー公民館(南街)
- ・こだまの森(上北台)
- ・趣味・学習講座 あなたも講師をしてみませんか 東大和は趣味・学習のデパート(講師募集)
- ・趣味・学習講座 東大和は趣味・学習のデパート(受講者募集)
- ・保育付講座 ナレーションと演技を楽しもう
- ・とうきょうの地域教育 No.151

## 8 議事要旨

### (1)審議事項

#### ①今年度公民館の重点目標について

中央公民館長から、前回の審議内容と予算承認を踏まえ、「(6)インターネット環境を活用した学習を推進する」という項目を盛り込んだ令和6年度の重点目標案が提示された。

(委員からの主な意見)

・目標を掲げるだけでなく、それを達成するための具体的な行動計画や進捗、結果を定期的に報告する仕組みが必要ではないか。

会長から、例年のスケジュールとして、6月、7月の審議会で各館の具体策が報告され、翌年9月に事業報告として成果が決算と共に説明される流れであることが補足された。

(審議の結果)

中央公民館長から提示された令和6年度の公民館重点目標が承認され、今後はこの目標に基づき、各館で具体的な取り組みが進められることとなった。

#### ②公民館におけるWi-Fiを活用した事業の展開と子どもの居場所づくりについて(諮問)

中央公民館長から会長に対し、「公民館におけるWi-Fiを活用した事業の展開と子どもの居場所づくりについて」が正式に諮問された。(答申期限は、令和6年11月)。

中央公民館長から諮問の背景としては、全5館へのWi-Fi環境整備が完了する好機であること、「こども家庭庁」の動きなど社会的に子どもの居場所づくりの重要性が高まっていること、公民館の夜間利用率が低い現状を踏まえ、部屋の有効活用策を検討してほしい、という3つの思いがあり、また、対象は小中学生に限定せず、高校生や大学生、大人まで含めた幅広い利用を想定しているとの説明がされた。

(委員からの主な意見)

・諮問の解釈として「Wi-Fi活用」と「子どもの居場所づくり」を個別のテーマとして扱うか、連携した一つのテーマとして扱うかについて議論があった。

・子どものニーズとリスクとして、有害サイトへのアクセス防止といったセキュリティ対策が必要ではないか。

・静かに勉強したい、友達と交流したいといった子どもの多様なニーズへの対応が必要ではないか。

・フィルタリングだけでは不十分でモラル教育が重要ではないか。

・学校との連携として、学校の授業と地域のサークル活動をつなぐなど、子どもが公民館そのものに関心を持つための仕組みづくりが重要ではないか。

・部活動の地域移行の受け皿として公民館を活用する可能性があると思う。

・利用のハードルとして、子どもにとって公民館は「使っていないか分からない」「大人の目が気になる」といった心理的ハードルがあるのではないか。

・利用したい放課後(17時～18時)が予約システムの都合で利用できない物理的な課題がある。

・Wi-Fi の運用として公民館外での利用や閉館後の深夜利用を防ぐため、運用時間やアクセス範囲を制限する必要があるのではないか。

(審議の結果)

継続審議とすることになった。審議を深めるため、各委員が本諮問に対する自身の考え、論点、疑問点、必要だと思う資料などを整理し、次回会議のたたき台とすることが決定した。

また、次回の審議にあたり、各委員は、本諮問に対する自身の考えをまとめ、次回会議前に事務局へ提出することとなった。

## (2)報告事項

### ①今年度当初予算の概要について

地区公民館への Wi-Fi 環境整備費(48 万円)や蔵敷公民館の改修工事費(約 5,712 万円)などが特徴的な事業として計上されたことが報告された。

### ②令和6年度東京都公民館連絡協議会総会報告について

加盟市が 9 市に減少する中、全議案が承認されたこと、行政職員と市民委員が共に活動する東京都公民館連絡協議会の貴重さについて伊東顧問から講義があったことなどが報告された。

### ③東京都公民館連絡協議会委員部会運営委員会定例会報告について

各市の公民館活動(小金井市のITサポート、西東京市の保育付き講座など)が共有され、特に小金井市で公民館の有料化に向けた動きが進んでいることが報告された。

### ④公民館運営審議会ハンドブックについて

昨年度に委員一同で改定作業を行ったハンドブックが完成し、製本されたものが配布された。今後、審議会内での研修等にも活用していくことが確認された。

## (3)その他

### ①グルメ研究会の進捗状況報告

50 周年記念事業から生まれた「東大和まちグルメ研究発信の会(グルメ研)」が作成したグルメマップが各公民館で巡回展示されていることが報告され、マップの印刷や商店街との連携など、今後の発展に向けた提案がなされた。

次回会議予定: 令和 6 年 6 月 27 日(木) 午後 2 時～ 中央公民館 視聴覚室